

埴生中学校のプールの開放について

【ご意見】

数年前までは一般開放されていましたが、現在は残念ながら実施されていません。維持管理が大変とは思いますが、中学生が利用している時期だけでも一般開放は考えてもらえないものでしょうか。

監視員などはスイミング愛好家からボランティアを募集し、その代わりに当日は入場料をとらないとか・・・工夫すればコストを抑えつつ運営できると思います。

近隣の室内プールは、上田か南長野しかなく、車がないと通えません。市民の健康増進、医療費削減のため、ぜひ一般開放の再開を希望しております。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答：教育総務課】

埴生中学校のプールにつきましては、温水プールを運営していくために年間約2,000万円の経費を要していました。このような状況から、市の行政改革を進めるうえで費用対効果を検討した結果、経費に対して、利用者の増加や経費削減を見込むことができなかつたため、やむを得ず、一般開放を廃止した経過がございます。

現在は、4月中旬より10月下旬までの間、常温プールとして埴生中学校の生徒が授業で利用するほかに、放課後は屋代附属中学校を含めた市内5中学校が合同部活動の場として利用している状況です。なお、これに係る経費は約600万円となっています。

このようなことから、今後も一般開放を実施する予定はございませんので、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。